



令和8年8月1日発行

はなみずき

「はなみずき」の花言葉には「私の想いを受けとめてください」という意味があります。
また、小林市にあふれる「花・水・木」など、いろいろな思いが込められています。

Topic_01

これ、知っちゃった？
複合体育館整備委託料
未払問題を徹底解説

Topic_02

市民の声を市政へお届け
議員の一般質問

Topic_03

永野議員のイチオシ!!
「エヒメアヤメを未来へ」

※令和8年度県高校総体弓道団体で見事アベック優勝
した小林西高等学校男女弓道部。
15ページに「表紙のひとコマ」を掲載しています。

徹底討論

議案第 37 号 令和 8 年度一般会計補正予算

反対討論

橋本議員

契約外の変更工事や追加工事分、物価スライド増額が、文書決裁なく進められている点に強い疑問が残る。一担当者の問題ではない。前市長・前副市長、業者への調査も不十分である。外部調査で真相を解明し、正当な支払額が確定するまでは支払いに賛成できない。

賛成討論

小川議員

当該議案の変更・追加工事及びインフレスライド分について、議会は緊急的に予算審査特別委員会を設置し、深夜までの審査や現地踏査、資料開示を含む徹底した調査を実施。その結果、組織的課題は大きいと確認されたものの、費用の支払いを否定する事実は確認されなかった。再発防止を強く求め賛成する。

反対討論

前田議員

本議案は、追加工事の経緯や責任について十分な説明がなされていない。財政調整基金は市民の貴重な財産であり、市民への説明と理解を得た上で判断すべきと考え反対する。

賛成討論

鎌田議員

変更・追加工事は、より利便性・維持管理上の向上のため追加された。また、物価インフレスライド分は工事請負約款の第 25 条の 6 を根拠に県の運用マニュアルに従い算出されたものである。従って、受注業者からの請求は妥当であると判断し、賛成する。

反対討論

大迫議員

本市では初のデザインビルド方式で負の部分が現れた。本市だけの責任なのか。インフレスライド率 6.8% は残りの工期に対して掛けたと言うが妥当なのか。資材など物価高騰に対応するための工法ではなかったのか。疑問が残る以上賛成できない。

賛成討論

野田議員

委員長報告で詳細な報告があったとおり、業者において工事は完了している。当局への確認の中でも、業者に瑕疵はなく、未払状態が続くと本市の信頼失墜及び損害賠償請求に発展するリスクがあるため支払うべきと考え賛成する。当局は内部調査を進め、報告をしていただきたい。

反対討論

能勢議員

本議案は、空調設備の新冷媒対応に伴う追加工事費の妥当性や、設計監理者及び施工事業者の責任について十分な検証がなされていない。担当者の責任追及でない第三者委員会による客観的な調査・検証を行い、市民への説明責任を果たすべきだと考え反対する。

賛成討論

有木議員

契約外の変更追加工事及びインフレスライド分について、午前 9 時から 24 時近くまで慎重審査を実施。会期延長のうえ、現地踏査などで再度確認した。再発防止を強く求めつつ、工事完了の事実と法的リスクを踏まえ賛成する。

採決の結果、賛成 13 : 反対 4 の賛成多数で可決

本事案に対する意見として、以下の事項への対応を 8 月末までに議会へ報告するよう、市長に強く申し入れを行いました。

- 一 本委託契約に係る管理・執行の経緯及び事実関係の原因究明について徹底した調査・検証を行い、問題の本質を特定し議会に報告するとともに、市民への説明責任を果たすこと。
- 一 個人の資質に頼らない組織としてのチェック機能の構築及びエラー防止策など再発防止策を確立すること。
- 一 本市では、内部統制が機能していないことに起因する懲戒処分が頻発している。組織として、職員的能力開発と意識改革に踏み込み、人事評価制度における面談や職員研修を強化し、職員育成のためのプログラムを再構築すること。特に、個人のミスや課題を早期に共有できる組織風土を醸成し、管理職を含む全職員のリスクマネジメント能力の向上を図ること。



市長に議会への報告を申し入れ



深夜まで続く激論 !!

複合体育館整備委託料

未払い問題を徹底解説



1. 概要

市が発注して実施した「小林市健幸のまちづくり拠点施設整備事業デザインビルド業務委託」において、委託業務が全て完了した後に、市が受注業者に支払うべき委託料について未払い金が発覚し、市長から補正予算が提案されたもの。



3. なぜ発生したのか

契約期間中、市と業者で構成する連絡協議会や、その他の打合せにおいて、市担当者と受注業者間でインフレスライド及び変更・追加工事の内容について協議を行っていたが、協議内容が課内で共有されていなかったため。

おしえてこすモ〜 「インフレスライド」とは？

豆辞典



予期せぬ急激な物価や賃金水準の変動によって建設工事の契約金額が著しく不当になった場合に、発注者と受注者が協議して請負代金額を変更できる制度のこと。



2. 経緯 (タイムライン)

- ① 令和 5 年 11 月 17 日 仮契約
- ② 令和 5 年 12 月 19 日 本契約
- ③ 令和 8 年 3 月 10 日 完成検査
- ④ 令和 8 年 4 月 7 日 委託料支払い
- ⑤ 令和 8 年 4 月 21 日 受注業者からの電話で未払い金があることが発覚



4. 議会の対応

5 月 29 日臨時会に関連予算案が上程。議案質疑を経て予算審査特別委員会に付託し、歳入は総務文教分科会、歳出は経済産業分科会で慎重審査されました。140 項目以上の質疑や確認作業の中、深夜 12 時が近づき、6 月 1 日まで会期を延長。本臨時会では、現地踏査の必要性などの理由から賛成多数で継続審査となりました。



5. 委員会で確認された内容 (委員長報告抜粋)

◎ 契約外の変更工事

○機械室シャッターの資材変更 51万5千円 ○空調機器の変更 2292万3千円
将来における管理の効率化や環境規制を見据えた変更工事であり、内容自体は妥当と認識している。

◎ 契約外の新加工事

○アリーナ 2 階暗幕 278万3千円 ○思いやり駐車場屋根 519万7千円
本体工事と併せて一括発注することで掘削などの手間を軽減し、より効率的に施工する目的で追加されたもので、施工合理性の観点からも妥当と認識している。

◎ 物価高騰に伴う工事負担額の変更分

○スライド額 1億6233万9千円
国土交通省の公共工事設計労務単価や県の運用マニュアルに基づいて算出されており、妥当な範囲内であると確認している。

経済産業委員会・分科会

◆霧島連山絶景ウォーク事業費

(こばやし霧島連山絶景ウォーク事業費 予算額 4,362 千円)

《議案概要》

大会募集要項、ポスター、完歩証、コースマップ等の印刷製本費及び会場設営、受付業務に係る委託料。

問 昨年度の実績内容は。

答 申込者数は1,399人で、県外489人、県内469人、市内441人。

意 市内での宿泊が課題であるため、宿泊施設の誘致に積極的に取り組まいたい。また、イベント時以外にも来訪される仕組みを構築されたい。



◆担い手育成支援事業費

(担い手育成支援事業費 予算額 10,000 千円)

《議案概要》

就農を希望する移住者や多様な新規就農者支援のため、年齢要件を65歳以下に拡充し、研修から総合的に支援するもの。

問 第三者就農の可能性は。

答 個人農家に対し研修受入れができないかアンケートを実施した。

意 基幹産業を守る上で良い取組。事業内容を明確にし周知を行うとともに、就農者を確保できるよう迅速な対応を図られたい。



Focus!!

私たちの暮らしはどうかわる??

委員会でのおもな質疑と審査結果を報告

令和8年6月定例会は、6月8日(月)から6月29日(月)までの22日間の日程で開催され、議案15件を委員会に付託し、審査しました。
委員会でのおもな質疑と審査結果を報告します。



市民厚生委員会・分科会

◆家庭やお店のLED補助金

(省エネルギー推進事業費 予算額 16,000 千円)

《議案概要》

電気代の負担軽減と環境対策につながるため、LED照明機器に買い換える費用の一部を補助するもの。

問 補助は予算の範囲内で先着順だが、市民や事業者が知らなかったとならないか。

答 広報紙のほかホームページや公式LINE、防災メール等により事前の周知を図っていく。

意 補助が予算の範囲内で先着順なので、事前の周知や手続方法について丁寧な周知に努められたい。また、令和9年末に蛍光灯が製造終了となることから、事業継続の必要性及び次年度以降の財源確保について検討されたい。



◆国保税の課税限度額見直し

(小林市国民健康保険税条例の一部改正)

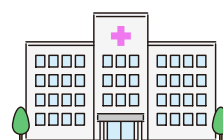
《議案概要》

子ども・子育て支援納付金の創設と合わせ、国保税の課税限度額を引き上げる。また、軽減判定所得を見直す。

問 小林市の国保税が県内で高い理由は。

答 加入者減少に加え、医療の高度化による医療費の増大等により1人当たりの負担が大きくなっている。

意 国保事業運営は非常に厳しい状況。国や県に対し、財政支援や制度運営の改善を強く要望されたい。



総務文教委員会・分科会

◆新市誕生20周年記念事業

(新市誕生20周年記念事業費 予算額 10,000 千円)

《議案概要》

新市誕生20周年とひいらぎアリーナのオープニング記念を兼ねたスポーツイベントを実施する。

問 イベントの内容は。

答 本市の出身者で世界的に活躍している人物を招き、体を動かし、全世代が参加できるイベントを予定している。

意 ひいらぎアリーナの認知度を高めるためにも、日程の決定後は市民に広く周知し、多くの集客を図っていただきたい。



◆子どもの悩みレスキュー事業

(子どもの悩みレスキュー事業費 予算額 58 千円)

《議案概要》

年々増加傾向となっている不登校児童・生徒の現状や背景を情報共有するため、小林市不登校児童生徒支援協議会を設置する。

問 協議会の委員構成や協議内容は。

答 豊かな学び支援室長や教職員、教育相談に関わる専門スタッフに加え、保護者の会関係者など12名以内で構成され、不登校の未然防止や支援の在り方について協議し、今後の取組に反映させる。



◆全会一致の議案◆

議案番号	議案名	表決結果
R8 補正予算 議案 42	介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案 43	水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案 55	【6 月 29 日追加議案】 一般会計補正予算（第 3 号）	原案可決
条例関係 議案 44	監査委員条例の一部改正 国の法律の条項ずれに対応する改正	原案可決
議案 46	公の施設に関する条例の一部改正 小林市中央地区体育館について、公の施設としての用途を廃止することに伴う改正	原案可決
議案 47	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正 特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部を見直すための改正	原案可決

◎議案の内容はこちら▶



6 月定例会の録画配信ページはこちら▶



徹底討論

議案第 40 号 令和 8 年度一般会計補正予算

反対討論

橋本 律子 議員

のじりこびあに人工芝エリアを整備する計画の再検討を求める。人工芝はマイクロプラスチックや PFAS の発生源になり、健康被害も心配される。環境にやさしい人工芝などない。人工芝ではなく別の方法で整備すべきと考え反対する。

大迫 みどり 議員

賃金や年金等が物価高騰に追いつかず、厳しい生活を余儀なくされている方々や、長引く物価の高騰や資材不足で生業に影響が出ている事業者等の要望にこえてない。これからの時期、LED よりエアコンや電気料金に補助を。

賛成討論

小川 真 議員

新市長、就任後初の肉付け予算。財源の妥当性、中学校給食費無償化をはじめ、市長が掲げる「人口減少対策」「教育」「子育て」「地域コミュニティ」「産業振興」「情報発信」の 6 つの重点施策を具体化する政策予算と評価し、賛成する。

議案第 54 号 委託契約の変更

反対討論

能勢 誠 議員

他自治体で不正が発覚した業者との変更契約は市民感覚で認められない。8 月末までの調査報告を待って判断すべきであり、その間は業者側に待ってもらう申し入れを行う交渉等のプロセスが極めて大事。現段階での血税投入には賛成できない。

橋本 律子 議員

工事変更は設計段階で予測できなかったのか。2 億 2 千万円もの決裁権限をなぜ現場担当者が持ち得たのか。本当に担当者以外知らなかったのか。内部調査だけでは不十分。第三者委員会など外部検証をして真相解明後に契約変更をすべきだ。

大迫 みどり 議員

契約の変更は、変更工事・追加工事・インフレスライド分だが、議会にも経済産業委員会にも何の報告もなしに、変更や追加工事が行われた、議会軽視だ。納得できる報告もないままに、変更契約を認めるわけにはいかない。

前田 隆博 議員

支払うお金は市民の大切な血税だ。自衛のための返金条項すら契約書にないのは不誠実であり、調査による客観的証拠を揃えた上で、市は市民に対して「なぜこのお金が必要なのか」を胸を張って説明すべきと考え反対する。

賛成討論

原 勝信 議員

仮変更契約の担当主幹や部課長の対応、受注業者への説明やその反応、最新の設備を使うとある提案書の空調変更、設計管理者への責任、支払いの義務、コスト抑制などを確認した。これ以上の遅延や、法的リスクが伴わないよう求め賛成。

令和 8 年第 4 回臨時会 表決結果一覧（令和 8 年 5 月 1 日）

◆全会一致の議案◆

議案番号	表決結果	議案名
報告案件 報告 4	専決処分の承認を求めること 税条例について、地方税法等の一部が改正されたことに伴い、市税の課税事務についても、これと同様の措置を直ちに講ずる必要があったため、所要の改正を行ったもの。	承認
人事案件 議案 34	監査委員の選任 上原 利秋（うえばるとしあき）氏	同意
議案 35・36	教育委員会委員の任命 小牧 直美（こまき なおみ）氏、川畑 香（かわばた かおり）氏	同意

◎議案の内容はこちら▶



第 4 回臨時会の録画配信ページはこちら▶



令和 8 年第 5 回臨時会 表決結果一覧（令和 8 年 5 月 29 日～6 月 1 日）

◆表決の分かれた議案◆

議案番号	議案名	小川 真	能勢 誠	野田 利典	松嶺 勇一	橋本 律子	永野 雅己	金松 勲	有木 将吾	押領 司剛	前田 隆博	貴嶋 憲太郎	竹内 龍一郎	舞田 重治	吉藤 洋子	原 勝信	鎌田 豊数	大迫 みどり	高野 良文	表決結果
R8 補正予算 議案 37	一般会計補正予算（第 1 号） ※予算審査特別委員長からの継続審査申し出に対する表決	○	●	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	－	○	○	○	●	○	継続審査

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 除：法律により採決に加われない者 ー：議長は表決には加わらないため

◆全会一致の議案◆

議案番号	議案名	表決結果
報告案件 報告 5	専決処分の承認を求めること 訴訟委任に伴う水道事業会計補正予算	承認
その他 議案 38	工事請負契約の締結について 令和 7 年度（繰越）国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会施設整備事業艇庫建設工事の請負契約について、議会の議決を求めるもの	原案可決

◎議案の内容はこちら▶



第 5 回臨時会の録画配信ページはこちら▶



令和 8 年第 6 回定例会 表決結果一覧（令和 8 年 6 月 8 日～6 月 29 日）

◆表決の分かれた議案◆

議案番号	議案名	小川 真	能勢 誠	野田 利典	松嶺 勇一	橋本 律子	永野 雅己	金松 勲	有木 将吾	押領 司剛	前田 隆博	貴嶋 憲太郎	竹内 龍一郎	舞田 重治	吉藤 洋子	原 勝信	鎌田 豊数	大迫 みどり	高野 良文	表決結果
R8 補正予算 議案 37	一般会計補正予算（第 1 号）【6 月 8 日採決】	○	●	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	－	○	○	○	●	○	原案可決
議案 40	一般会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	●	○	原案可決
議案 41	国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	●	○	原案可決
条例関係 議案 45	国民健康保険税条例の一部改正 国民健康保険税の基礎課税額及び子ども・子育て支援納付金課税額に係る課税限度額を見直すとともに、低所得者に係る軽減判定所得を見直すための改正	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	●	○	原案可決
議案 53	病院事業使用料及び手数料徴収条例の一部改正 診断書等の発行に係る手数料の額及び特別室の使用料の額を見直すための改正	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	●	○	原案可決
その他 議案 54	【6 月 18 日追加議案】 委託契約の変更 小林市健幸のまちづくり拠点施設整備事業デザインビルド業務委託の変更について、議会の議決を求めるもの	○	●	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	－	○	○	○	●	○	原案可決
人事案件 議案 39	副市長の選任【6 月 8 日採決】 ・安樂 究（あんらく きわむ）氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	●	○	○	○	同意

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 除：法律により採決に加われない者 ー：議長は表決には加わらないため

一般質問

6月定例会では13人の議員が質問しました。
※一般質問者の二次元バーコードから、録画配信をご覧いただけます。

質問：質問
答弁：答弁
意見：意見



立新会
まつみね ゆういち
松嶺 勇一 議員



コ
チ
ラ
く
は

若者の参画で地域再生

問 新市長の公約に掲げる「地域コミュニティ再生」や「若い世代の参画」に向けた現状の課題認識と、市民への発信方法は。

答 生活様式の変化などにより、地域活動が敬遠される現状を課題として認識している。地域活動は、その地域を支える重要なものであることから、施策を通じ発信する。

問 高校生や子育て世代との対話の場を創設する考えは。

答 若い世代の参画は重要であり、意見交換会などの場を設けることも一つの方法であるため、十分に検討する。

外部連携と人事異動

問 担当者の異動が外部連携事業に与える影響は。



公民館対抗グランドゴルフ大会

答 事業の進捗状況によっては、担当者が変わるべきでないタイミングがあることは認識している。

問 外部連携における信頼関係について、副市長の見解は。

答 信頼維持には、複数職員でノウハウを共有し、特定職員に依存しない体制が必要である。職員のレベルアップが図れる組織、人事配置となるよう、今後進めていきたい。

意 行政、議会、市民が一体となってまちづくりを進めるには、信頼という絆が必要である。共に汗を流す「てなむ」の精神を体現し続けていくことを切に願う。

安心して暮らせる街へ



新生会
のせ まこと
能勢 誠 議員



コ
チ
ラ
く
は

問 安心して産み育てるため、市内で分娩ができる助産院の整備など、妊産婦の多様な希望を叶える支援ができないか。

答 人材確保などの課題はあるが、小林市での実現が可能か慎重に協議を進め、方向性を判断していく。

意 妊産婦の不安に寄り添い、希望する場所安心して出産できる環境づくりを急ぐべきである。

多様な学びの場確保

問 不登校等の児童生徒の多様な学びを保障するため、フリースクール等への市独自の支援等を検討できないか。



小林市で「温かいお産」を

答 学校関係者、学識経験者など、関係者による協議会を新たに立ち上げ、多様な意見を聞きながら具体的な取組を進めていく。

意 誰一人取り残さず、子供たちが地域で健やかに育つ温かい教育環境の整備を強く求める。

その他の質問

- 企業版ふるさと納税
- 公共施設マネジメント
- ZEB化の全庁展開
- 職員のモチベーション維持（提案制度の実装）など

牧場の桜並木の整備は



新生会
まえだ たかひろ
前田 隆博 議員



コ
チ
ラ
く
は

問 まつり会場のトイレ整備についての考えは。

答 当面イベント時は仮設トイレで対応し、事前の情報整理と費用対効果を精査し準備を固めてから事業を行いたい。

問 枯れている桜もあるため、危険な木は今のうちに伐採し、新たな桜の植栽と施設整備を早急にするべきではないか。

答 調査して危険な桜はいち早く伐採する。

意 企業版ふるさと納税等を活用し、魅力あるイベント会場としての環境整備を強く求める。

まちづくり協議会支援

問 協議会の事務局を公共施設に置けば、家賃負担もなく



枯れ桜を伐採し新たな桜の植栽を

なり子ども世代との交流が生まれ、持続可能な活動に繋がると思うが。

答 地域ごとに課題等が違いため、まずは地域の声を集め、情報の整理と協議を重ねた上で事業を判断していく。

意 人口減少の中、地域活動を持続するため、市が音頭を取り新たな拠点づくりの仕組みを強力に進めるべきだ。

その他の質問事項

- 「地域猫活動」における市独自の捕獲器導入と持続可能な応援態勢について

新しい小林市政に期待



日本共産党
はしもと りつこ
橋本 律子 議員



コ
チ
ラ
く
は

18歳までの医療費補助

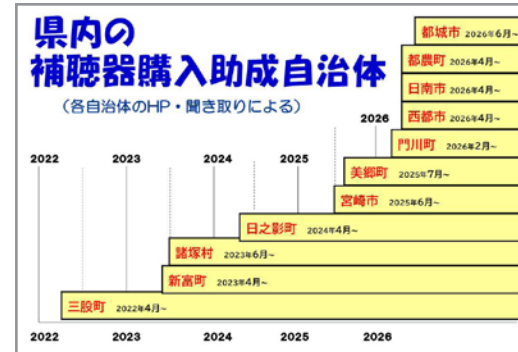
問 現在中学校卒業までの子どもの医療費補助を、高校卒業の18歳まで拡大すること、これまで検討したことはないのか。

答 これまで調査研究は行ってきた。

問 保育料無償化とともに必要不可欠な子育て支援ではないか。市長の考えを伺う。

答 経済的支援の拡充・保育環境の充実を中心に、若い世代・子育て世代の意見を十分に聞きながら、安心して子育てできる仕組みづくりを構築していきたい。

意 公約実現に向けた動きに大いに期待する。



県内の11市町村が助成

補聴器購入助成制度の新設

問 全国の39%にあたる675の自治体が助成をしている。県内の動向をつかんでいるか。

答 HP上で公表しているのは10自治体である。

意 実際には11自治体だ。県内に居住する人の68%がすでに補聴器購入助成をする自治体に暮らしている。これまでの小林市は完全に時代の要請に立ち遅れていたのではないかと、一日も早く着手してほしい。

須木の観光拠点整備は



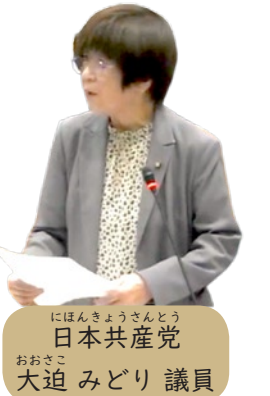
問 5月26日開催の須木住民説明会の参加者数は。
答 昼の部17名、夜の部29名で合計46名。
問 住民説明会では主にどんな意見が出たか。
答 主に、建設予定場所や完成時期、地元住民が施設をどのように利用できるかといった意見が出された。
問 すきむらんど敷地内に計画している里山リゾート須木（仮称）の構想案は。
答 かるかやの代替施設として、須木地区の観光と併せて地域の交流拠点の一つとして整備する。
問 かるかやの古材の活用は考えは。
答 インテリア的な活用により、しっかりと残していきたい。



かるかや代替施設の建設予定地

問 自走型のまちおこしの実現については。
答 須木地区の自然豊かな環境と栗・柚子・米・焼酎などの須木ブランド品や、小野湖でのスポーツ合宿、体験型観光など地域産業の素材は十分そろっている。地域住民とのワークショップ等で基本構想にしっかりと組み込み、持続可能な地域となるよう仕組みづくりをしていく。
問 その他の質問事項
■ 市の方針について
■ 須木庁舎の移転について

憲法尊重は当然のこと



問 地方自治に憲法が生かされるのは、当然のことでは。
答 憲法に定められた理念を大切に市政の運営に努めたい。
公共交通手段の在り方
問 コミバスが通らなくなり不便になったとの声があるが。
答 三松循環線のルート変更は、道路が極端に狭く安全運転に支障をきたすルートを見直した。
問 高齢者は長い距離を歩けない。直接利用者の声を聞いてルートを考えてほしい。
答 利用者から声があれば、地域公共交通活性化協議会に諮り、必要な改正を実施したい。
問 野尻のコミバスは、一日一便になり不便になったと聞くが。



利用者のニーズに応じて改革を

答 意見を聞いて必要な改善は検討する必要がある。
問 タクシー券は、病院や商店が遠い方から一回4枚では手出しがあり使わない、コミバスのチケットの方がいい。また、近い方は病院に行く回数が多く枚数を増やしてほしいとの声があるが。
答 財源は限られており単純に増やすのではなく、総合的に考えていきたい。
問 その他の質問事項
■ 国保税・介護保険料について

男女共同参画の現状は



問 取組の現状と成果は。
答 第三次小林市男女共同参画基本計画に沿って各部署で具体的に施策や取組内容を細分化し、成果指標や目標数値等を定めて取り組んでいる。啓発活動は。
問 男女共同参画の市民講座、パネル展などを開催した。今年度は、計画の中間見直しに伴う市民アンケートを実施予定。
働き方改革と業務改善
問 全国的に窓口業務時間の短縮が進んでいる。本市の検討状況は。
答 令和7年6月、窓口業務を担う11の関係部課で庁内検討会議を組織し、実施に向けて協議を進めた結果、全庁的



導入されたセミセルフレジ

問 に取り組む必要があると判断している。
問 実施する場合の周知は。
答 混乱が生じないよう、区長会や関係機関等も含め丁寧な周知説明や広報を行う。
問 庁内体制の整備は。
答 全ての所属を対象に検討する。
問 業務改善効率化の効果は。
答 時間短縮によって創出した時間を研修・課題の共有、業務の見直しなど窓口対応の改善に充てることで市民サービス向上につながる。
問 その他の質問事項
■ 市長の政治姿勢について

市長の政治姿勢を問う



人口減少対策
問 人口減少対策は最重要課題であるが、具体的な方向性は。
答 単に人口減少を抑えるだけでなく、市民一人ひとりが本市に住み続けたい、若者が帰ってきたい、子ども達がここに生まれ育ち、よかったと思える環境づくりが重要だと考える。
問 令和7年の出生数は、167名とかなり減少している。対策が必要では。
答 妊産婦の負担を軽減し、より安心安全な出産環境を整えるため、出産の際の移動に伴う経済的負担への手厚い支援など、具体的に検討を進めていきたい。



三之宮峡の環境整備を

観光振興と施設整備
問 三之宮峡でゴールデンウィーク期間中に観光客訪問調査をした際、トイレ清掃管理の不備が見られた。定期的な点検状況は。
答 トイレの貯水タンクの点検は週一回担当職員が確認し、補水を行う。沿道の環境整備は、年2回ほど草刈りを委託している。トイレ清掃は委託し、月4回実施。遊歩道は6月から10月の観光シーズンを中心に、年5回以上の環境整備、年12回以上の巡回を委託している。繁忙期は回数を増やすなど検討する。

孤独孤立問題への対応

問 令和6年4月に孤独・孤立対策推進法が施行された。そのポイントと取組は。

答 この法律は、孤独・孤立問題を社会全体の課題として誰一人取り残さない社会の実現を目指し施行された。本市は社会的孤立等の課題を抱える人々を重層的支援体制整備事業の中で支えている。

問 若者の引きこもりが増加し、サポートできる体制を構築する必要があるが、現状は。

答 精神面の不調があるが、病院受診を拒否したり、相談窓口につながらず、親が高齢になって初めて相談する場合がある。引きこもりを含む複雑な課題を抱える人を早期に発見し、継続的な支援につなげる体制づくりを進めている。



こうめいとう
公明党
かまたとよかず
鎌田 豊数 議員



コ
詳
チ
ラ
ク
は

持続可能な農業経営を

農業政策

問 高齢化や担い手不足により農業従事者が減少する中、農業経営の現状をどのように分析しているか。また、現状を踏まえた今後の展開は。

答 本市の農業従事者数も少子高齢化に伴う人口減少の影響もあり、著しく減少している。さらに、燃油価格や資材価格も中東情勢の悪化に伴い高騰し、農業経営に大きな影響がある。新規就農者に限らず第三者による承継事業など、新たな取組を行う必要があると考える。

商工業の振興

問 事業承継、引継ぎ応援事業費補助の取組状況と実績。



きたきりしませいしんかい
北霧島政新会
たかの よしふみ
高野 良文 議員



コ
詳
チ
ラ
ク
は



千歳地区のにんじん畑

問 事業承継の相談には会社法や税法、相続や金融実務など専門性が高いことから、市内においては商工会議所が相談窓口となり対応している。令和7年度の実績として、小林市ビジネス支援センターでは約30件の相談があった。

その他の質問事項

- 高齢者対策について
- 人口減少対策について
- 小林市長選挙について



業者が所有するトイレカー

避難所トイレの環境改善

問 災害対応車両登録制度の補助金等を活用し、業者にトイレカーの導入支援を行い、災害時の確保を図れないか。

答 現在、民間業者との特定の協定はない。トイレカーを保有している業者があれば登録を勧めたい。

その他の質問事項

- 学校の在り方について

安心して遊べる環境を

問 総合運動公園内の大型遊具について、保護者から利用時の安全性や夏場の高温対策を心配する声があるが、市の対応は。

答 現状確認のうえ、高温注意などの看板設置を含め安全対策を検討する。

問 市内9施設の児童プールのうち3施設が使用、6施設が未使用である。安全対策や衛生管理は。

答 使用中の施設は安心・安全な運営を継続し、未使用施設は廃止や撤去も含め適正管理を検討する。

全国和牛共進会への取組

問 令和9年開催の全国和牛能力共進会を契機に、本市畜産ブランド向上と地域活性化



こうせい
創生こばやし
ながの まさみ
永野 雅己 議員



コ
詳
チ
ラ
ク
は



夢ある遊び場に安全を

問 全国和牛能力共進会への出品に向け、西諸地域一体となって優良牛の地域内確保や飼養管理技術の向上、指導体制の強化に取り組んでいる。大会参加を目的とするのではなく、小林産宮崎牛のブランド力向上と魅力発信につなげ、観光振興や地域活性化に結び付けていく。

その他の質問事項

- 農福連携について
- 公共施設の再編について

行政を支える地域自治

問 令和8年度の区・組加入率は。

答 令和8年5月1日時点で、世帯加入率48・9%、人口加入率64・2%。

問 区は組と連携し、見守りやごみリサイクル、消防、防犯など行政を大きく担う。区長会からの要望書を市長はどう受け止めているか。

答 区・組を維持するために改善すべき意見であると認識している。全庁的に必要に応じた見直しの検討を行っている。

問 区長は、多くの役割を担う。区長への行政推進業務委託料は十分か。

答 現状では十分ではないと認識している。負担軽減や委託料について検討する。



りっしんかい
立新会
おがわ まこと
小川 真 議員



コ
詳
チ
ラ
ク
は



令和8年度はさらに加入率が減少

組加入と公平性

問 市民に求めるごみ処理の基本は、清掃工場への直接搬入か、組等で管理するごみ集積所利用か。

答 原則、各地区のごみ集積所での回収となっている。

問 清掃工場への直接搬入について、日曜日は約400台に達している。今後増加しても対応可能か。

答 大幅に増加した場合は、処理に支障が生じる。現状でもかなり厳しい状況。

問 加入・未加入者の負担の差をどのように整理するのか。

答 公平性の確保に向けた検討を行い、不公平感の解消に努めていきたい。

永野 雅己 議員の
イチオシ!!



写真：①可憐に咲くエヒメアヤメ
②・③保全のために行う草刈りと野焼き

2. 次世代へ受け継がれるエヒメアヤメ

小林市南西方の生駒指定地では、毎年3月下旬から4月上旬頃にエヒメアヤメ祭りを開催しており、見学もできます。
また、西小林の勸請丘公園でも可憐な花を見ることができると、地域が一体となって次世代へ守り継ぐ取組が続けられています。

国指定天然記念物

『エヒメアヤメ』を未来へ

1. エヒメアヤメの歴史と未来に残す取組

小林市に自生する「エヒメアヤメ」は、日本最南限の自生地として昭和43年に国の天然記念物に指定され、地域の大切な宝として受け継がれてきました。
しかし、かつて市内40カ所以上あった自生地は、草原管理の減少などにより激減しました。
こうした中、平成4年に発足した「エヒメアヤメを守り育てる会」は市教育委員会と連携し、自生地の草刈りや開花・結実調査、パトロール、保全啓発活動を継続して行い、現在の環境整備につなげています。



アクセスマップ 勸請丘公園

◆次の9月定例会（予定）は

開会日…8月31日（月）
一般質問…9月2日（水）～4日（金）、9月7日（月）
議案質疑…9月9日（水）～10日（木）
閉会日…9月30日（水）
◎突発的な事情等により変更となる場合があります。

議会
中継

◎定例会の「本会議」はライブ配信しています。インターネット検索またはQRコードからアクセスしてご覧ください。

小林市議会 動画配信

検索



編集後記

今号は、深夜まで激論が交わされた補正予算の審議や、新市長の政治姿勢を問う一般質問など、市政の重要な局面を詳しくお届けしました。郷土の歴史やエヒメアヤメの特集など、小林市の魅力も詰まった一冊です。
今後も市民の皆様へ「手にとってもらえる」分かりやすく身近な情報発信を心がけてまいります。
広報広聴委員 前田 隆博

----- 切り取ってお出してください -----

料金受取人払



差出有効期間
令和9年7月24日まで
(切手を貼らずにお出してください)

郵便はがき

886-8790

(受取人)

小林市細野 300 番地
小林市役所 議会事務局
広報広聴委員会 行
(はなみずき No. 77 2026.6 月議会号)



ふりがな
ご氏名 (イニシャルまたはペンネームでも可)

ご住所

お電話 ()-()-()